

弓削商船高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)	授業科目	航海計測学 2 (航海)		
科目基礎情報							
科目番号	4A16		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	商船学科		対象学年	4			
開設期	前期		週時間数	2			
教科書/教材	基本 航海計器: 米沢弓雄 (海文堂)						
担当教員	高岡 俊輔						
到達目標							
船舶に搭載されている航海機器の基礎理論及び取扱い法等を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
レーダや電波計器の理論と取扱い法および六分儀等の基礎航海計器の理解	理論と取扱いを理解している		取扱いのみを理解している		取扱いも理解していない		
学科の到達目標項目との関係							
専門 A1 専門 E1							
教育方法等							
概要							
授業の進め方・方法	必要に応じて自作プリントと配布プリントを適宜配布する。						
注意点	養成施設引当て科目 (単位) : 航海コース [航海計器(0.5),電波航法(0.5)]						
実務経験のある教員による授業科目							
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
前期	1stQ	1週	ガイダンス レーダーの原理と構成	学習目標を理解することができる レーダーの原理を理解			
		2週	レーダーの原理と構成 レーダーの性能と各種調整	レーダーの原理を理解 性能と調整法の理解			
		3週	レーダーの性能と各種調整	性能と調整法の理解			
		4週	偽像について	偽像というものの発生の原因理解			
		5週	偽像について	偽像というものの発生の原因理解			
		6週	AISの概要	AISの原理を理解			
		7週	無線航路標識の概要と利用上の注意	無線による航路標識の理解			
		8週	中間試験				
	2ndQ	9週	ARPAの構成と取扱いについて	ARPAの構成を理解			
		10週	ARPAの構成と取扱いについて	ARPAの構成を理解			
		11週	接岸速度計の概要 電子海図について	接岸速度計の構成を理解 電子海図の概要と利用法を理解			
		12週	電子海図について	電子海図の概要と利用法を理解			
		13週	電子海図について クロノメータの概要	電子海図の概要と利用法を理解 クロノメータの概要を理解			
		14週	六分儀の原理と利用上の注意	六分儀の原理を理解			
		15週	六分儀の原理と利用上の注意 六分儀の取扱いと実習	六分儀の原理を理解 六分儀の取扱いを覚える			
		16週	学年末試験				
評価割合							
	試験	提出物	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	20	0	10	0	0	100
基礎的能力	40	0	0	0	0	0	40
専門的能力	30	20	0	0	0	0	50
人間性	0	0	0	10	0	0	10